

地域づくりレポート < 04 - 5月度レポート >

テーマ：「ダム・港湾」

報告者：黒沼貞志

今月のご指示論点の「 中の「地域性を踏まえた酒田港でのリサイクル事業の集積方策」についてレポート致します。

< 意見 & 情報提供 (情報の取扱いには留意願います) >

昨年11月「港湾」に関するレポートでもリサイクルポートに触れたと記憶しております。

「集積」という視点に対し「エコミックス (複数異種工場のミックス & リサイクル構想)」の考えを紹介しました (外部秘扱い)。

今回は更に具体的な着想を記述致します。

その一つはバイオマス活用による発電所燃料への応用です。

バイオマス利用に関しては県内外問わず、そのアイデア、トライアルなど百花繚乱の現状と言えます。

小職は県、総合支庁殿との付き合いの中で「バイオマス活用技術の技術マップの作成」各地域の検討・トライアルの情報交流 & 連携」を提案してきておりますが、縦割り行政の限界からかその理解 & 進捗はまだまだと感じております。

バイオマス活用技術の技術マップまで言及しなくとも技術レベルによる大まかな分類は可能と言えます。

素材レベルでの活用 (一次技術レベル) 堆肥、飼料、燃料 (間伐材などからのペレット製造)

付加価値 (その1) 活用 (二次技術レベル) : バイオマス・ディーゼル・フューエル (BDF)

バイオマス・スラリー・フューエル (BSF) など

付加価値 (その2) 活用 (三次技術レベル) : バイオマス・エタノール

の順番で技術的にも費用的にも高度化が求められます。

これらを系統立てて且つ検討作業を通じて産・学・官・民の連携をコーディネートしながら「合意形成」「プロセスのオープン化」していければ「酒田港でのリサイクル事業の集積方策」のための「バイオマス活用領域」のモデルになり得て、更にはその手法は他のリサイクル領域の事業検討に対してもプロトタイプ・モデルになり得ると考えます。

もう少し具体的な観点の一部を紹介します。

のバイオマス・スラリー・フューエル (BSF) :

これは酒田港にある共同火力 (石炭焚き) の燃料への活用を視野に入ります。

建築廃材、間伐材、古紙、稲わら、食品残渣・・・などが原料になりえますが、一番の候補は輸入木材のパークの有効活用です。パーク材の処理に苦勞 (費用の発生) していると聞いておりますので、その処理費用が発電という有価物に転換される事になります。

もちろんそのフィージビリティ・スタディが必須ですが・・・。

本テーマについては庄内総合支庁産業経済部殿にて検討されておられるはずですが (進捗のフォローは出来ておりませんが)。

二つ目はバイオマス活用によるエタノールの製造です。

これは上記BSFより更に技術的付加価値アップが図れるものです。

この内容(技術・費用その他)に関しては、県産業政策課殿、庄内総合支庁産業経済部殿、酒田市殿に対してある企業の技術紹介・コーディネートをさせて戴いております。

この技術の採用のポイントは出口(エンドユーザー)の候補が庄内(酒田)地域にある点と言えます(大手電子・半導体・化学関連企業など)。

それに加えてこのような大手エンドユーザーが事業へ参画する可能性も視野に入っております。

この技術はNEDOの補助により上記企業にて実証プラントの建設、運転データ取りが終了し、実用化直前段階です(年内には日本初の実プラント建設の可能性もあるかもとの情報も得ております)。

県産業政策課殿、庄内総合支庁産業経済部殿、酒田市殿もこの実証プラント調査&当該企業訪問(コーディネートさせて戴いております)を実施されております。

地域環境条件から一つ目に紹介したBSFの方に関心が移っているようにも伺っております。

また、バイオマス・エタノールではご承知のように最上総合支庁管轄にてスイート・ソルガムからのエタノール製造のトライアルがなされています。

最上総合支庁殿とは「戦略プラン」のプランアドバイザーを拝命しておりますことからその内容を理解しておりますが、こちらの視点は「地域づくり」に重点が置かれた事業と理解しており、工業地域orリサイクルポートの領域にはフィットしにくいと考えます。

< 集積」という考えに対するコメント>

「集積」という考えは効率化の視点からは常套手段としてしばしば耳にします。

都市型工業地域ではそのメリットが生きて来ますが、地域・地方のような入り口(原材料の入手)及び出口(製品のエンドユーザー)が集約できていないケースでは「物流」の視点が足枷になり易く、検討・計画が途上で挫折する事例が散見されます。

地域・地方では中小規模事業モデルを指向し、そのプロトタイプ・モデルを地域特性に応じて他の各地域へ展開するという手法が現実的と考えます。

以上